

2013—2014年度のための 地区協議会を終えて

地区協議会実行委員長

野中志郎 (八尾中央RC)

R I 第2660地区の会員の皆様方の暖かいご協力のもと、去る4月27日に2013—14年度のための地区協議会を無事終了することができました。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

地区協議会当日には、2012—13年度高島ガバナーを始めとする多くのパストガバナー、そしてガバナーノミニ、ガバナー補佐、地区役員・地区委員の皆様方のご出席を賜り、心より感謝申し上げます。また「R I 戦略計画」についてご講演いただきましたR I 研修リーダー・第2520地区パストガバナーの桑原茂様におかれましては、快く講演を引き受けいただき、第2660地区の会員のため、意義のある、貴重なお話を頂戴し、誠にありがとうございました。

地区協議会は、申すまでもなくR I 会長のテーマのもと、次年度の地区運営方針を、地区ガバナーエレクトが、各クラブの役員の皆様方に、直接お聞きいただく場があります。そこで地区としての基本方針を伝え、皆様方各クラブの、今後一年間の活動の方向性を示すものであります。

2012—13年度福家ガバナーエレクトは、2013年1月13日から16日までアメリカ・サンディエゴで開催された国際協議会に出席、2013—14年度R I 会長、ロン・バートン氏の活動方針を研修してこられました。

第1部の本会議では、国際協議会で示された指針のもとに、福家ガバナーエレクト自らの、第2660地区2013—14年度ガバナー方針を、各クラブの会長エレクトはじめ、クラブの次期リーダーの皆様方に発表されました。また第2部の部門別協議会は、ガバナーエレクトの次年度方針を、どのように各クラブ内で実践していくかを協議していただく場であり、各部門では活発な意見交換が熱心に行われ、有意義で実りの多い時間を共有することができました。

福家ガバナーエレクトは、ご自身、熱心なロータリア

ンであると同時に、ロータリー活動に、強い信念と意欲を持っておられます。また長年の地区財団委員会活動で培われた豊かな経験と深い知識を備えておられます。本年度R I テーマ「ロータリーを实践し、皆に豊かな人生を」のもと、1年間精一杯努力される所存であります。第2660地区ロータリアンの皆様方におかれましては、絶大なるご支援・ご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

最後になりましたが、地区協議会の開催にあたり、不慣れな私どもに対し、大阪中之島RC、八尾RCを始め、多くのロータリークラブやロータリアンの方々から、貴重なアドバイスをいただき、誠にありがとうございました。またコ・ホストクラブとしてご協力いただきました、我々の親クラブであります八尾RC、そして大阪柏原RC、八尾東RCの会員の皆様方には、この場をお借りし、深く感謝いたします。

メンバーの少ない私たちのクラブで、福家会員がガバナーノミニ候補となった時、いち早く、絶大なる支援と協力を快諾していただき、その後も心温まる熱心なお手伝いをしていただいたことが、福家ガバナー実現の大きな原動力となったことは否定しようのない事実であります。コ・ホストクラブの、親身で暖かい協力がなければ、今回の地区協議会はもとより、福家ガバナーの実現もなかったものと深く感謝いたしております。本当にありがとうございました。

